

# 薬学部 薬学科

## 2022年度入学生カリキュラム

### <カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** ..... p.2  
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** ..... p.3  
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** ..... p.5  
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。  
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** ..... p.6  
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** ..... p.8  
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** ..... p.11  
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。  
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** ..... p.12  
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

#### 付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

## 薬学科 カリキュラム・ポリシー

薬学科ではディプロマポリシーに基づき、医療人としての人間性の涵養（かんよう）と高い倫理観、高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師を育成するための教育を展開しています。カリキュラムは『武蔵野INITIAL』と『学科科目（専門科目）』で編成されており、低学年では幅広く教養を養い、高学年で医療人としての高度な知識・技術・態度を養う科目を用意しています。

『武蔵野INITIAL』では、人間性を養う科目、学修のための基礎的な技術を身につける科目、多様化する薬剤師の進路決定のための科目、学科科目を学修するための基礎的な知識を学ぶ科目などが配置され、幅広い教養を身につけます。

『学科科目（専門科目）』は「薬学教育モデル・コアカリキュラム—平成25年度改訂版」に準拠し、薬学生が身につけておくべき知識と必須の実践能力の修得を基本とします。「薬学準備教育科目」、「薬学基幹科目」、「物理系薬学」、「化学系薬学」、「生物系薬学」、「医療薬学」、「薬学臨床」、「衛生薬学」、「法規・制度」、「香粧薬学系」、「製薬産業系」、「キャリア開発科目」、「グローバル薬学科目」の13分野に分け、各分野ごとに系統的な学修により、卒業時に薬剤師としてふさわしい基本的な資質や能力を身につけるカリキュラム編成となっています。また各学科科目の講義の学年進行に合わせて2～4年次にわたり実習が行われ、講義で得た知識の体験と同時に研究の基本を学びます。5年次から「卒業研究」を行います。主体的に研究テーマを設定し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力、プレゼンテーション力を修得すると同時に、それを生涯にわたって高めつづける態度を養います。「保険薬局・病院薬局実務実習」に向けては4年次に「事前実習」を行い、専門的な知識や技能、コミュニケーションスキル、協調性、自主性、積極性などを養成します。5年次には、実際の学外医療現場で実務実習モデル・コアカリキュラムに基づき、「保険薬局・病院薬局実務実習」をそれぞれ11週間、合計22週間実施します。

### 知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

医療人として広い教養を身につけ、高い倫理観と使命感を備えている。【教養・基礎学力】

医療の一翼を担う人材としての確かな知識・技術を修得している。【専門能力】

地域社会において保健・医療・福祉に貢献できる能力を有している。【専門能力】

医療人としての広い教養を身につけるために『武蔵野INITIAL』の中の「全学教養ゼミナール」や「薬学準備教育科目」、「薬学基幹科目」をはじめとする多彩な『学科科目（専門科目）』が、また高い倫理観と使命感の涵養のために「Creating Happiness Program (CHP)」などの科目が準備されています。

医療の一翼を担う人材としての確かな知識は『学科科目』において、また技術の修得は「実験実習」、「事前実習」、「保険薬局・病院薬局実務実習」において学び、専門能力や実践力を身につけます。保健・医療・福祉に関しては、「医療薬学」、「薬学臨床」、「衛生薬学」、「法規・制度」などを通して学び、「保険薬局実習」により薬剤師として地域社会において広く健康増進や公衆衛生の向上に寄与できる能力を身につけます。

### 関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

慈悲の心を持って患者中心の医療を実践できる。【自己認識力・他者理解力】

最新の医療技術、医療の高度化に積極的に対応できる。【主体性・実行力】

「建学」科目で学んだ慈悲の心を基盤として、さまざまな背景を持った患者・生活者と接するための人間性を養うために「薬学臨床」などがあります。

最新の医療技術、医療の高度化に対応できる能力・技量は、「医療薬学」、「薬学臨床」、「事前実習」、「保険薬局・病院薬局実務実習」で学びます。

### 思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。【情報分析・論理的思考・判断力】

豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野で活躍できる。【創造的思考力】

研究能力を養うために「卒業研究」を行い、問題発掘・問題解決能力を醸成します。特に研究に興味のある学生には研究者養成コースを用意しています。

幅広い教養科目により身につけた豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野への進路対応を可能にすべく、「キャリア開発科目」、「製薬産業系科目」、「香粧薬学系科目」、さらには「レギュラトリーサイエンス」などを準備しています。

### 実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

医療人として必要なコミュニケーション力・プレゼンテーション力を有している。【コミュニケーション力・表現力】

医療人として必要なコミュニケーション力は、「事前実習」、「保険薬局・病院薬局実務実習」や「グローバル薬学科目」で養います。またプレゼンテーション力は「卒業研究」や「キャリア開発科目」などを通して、自らの考えを表現・発信する力を身につけます。

1年				2年				3・4年	
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎				建学				★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展	
スポーツ・身体 HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ					
★ SDG 101 SDG s 基礎				CHP				CHP 301 SDG s 特講	
★ SDG 201 SDG s 発展1				★ SDG 202 SDG s 発展2				★ SDG 203 SDG s 発展3	
★ ENG 101 英語基礎A				ENG 102 英語基礎B				★ ENG 103 英語基礎C	
CHN 101 中国語基礎1				CHN 102 中国語基礎2				FRA 101 フランス語基礎1	
GER 101 ドイツ語基礎1				GER 102 ドイツ語基礎2				SPA 101 スペイン語基礎1	
KOR 101 韓国語基礎1				KOR 102 韓国語基礎2				AL 101 英語資格・検定試験対策1	
AL 102 英語資格・検定試験対策2				AL 301 留学準備1				AL 302 留学準備2	
★ ENG 104 英語基礎D				ENG 201 英語発展A				ENG 202 英語発展B	
CHN 201 中国語発展1				CHN 202 中国語発展2				FRA 201 フランス語発展1	
GER 201 ドイツ語発展1				GER 202 ドイツ語発展2				SPA 201 スペイン語発展1	
KOR 201 韓国語発展1				KOR 202 韓国語発展2				ENG 301 英語総合A	
ENG 302 英語総合B				ENG 203 英語発展C				ENG 204 英語発展D	
SIC 101 データサイエンス基礎				SIC 201 情報技法発展A				SIC 202 情報技法発展B	
★ SIC 102 人工知能基礎				SIC 204 プログラミング発展A				SIC 205 プログラミング発展B	
SIC 103 情報技法基礎				SIC 207 機械学習活用1				SIC 208 機械学習活用2	
SIC 104 プログラミング基礎				SIC 211 メディアデザイン				SIC 203 情報技法発展C	
SIC 105 メディアリテラシー				SIC 213 サービスデザイン				SIC 206 人工知能技術と社会	
寄付講座 EC 101 武蔵野市自由講座				SIC 209 データサイエンス活用1				SIC 210 データサイエンス活用2	
FW101 フィールド・スタディーズ				AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E				AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E	
AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D				AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D					
全学教養ゼミナール LAS 101 全学教養ゼミナール1								LAS 102 全学教養ゼミナール2	

★ 必修科目  
選択科目

\*各科目の履修条件は開講表を参照

1年		2年		3年		4年		5年		6年	
薬学基幹科目											
★ PHRM 101 薬学概論・ レギュラトリーサイエンス概論	★ PHRM 181 生命倫理・医療倫理学	★ PHRM 182 死生学		★ PHRM 401 薬学総合演習1	PHRM 406 研究者養成コース 薬学研究	★ PHRM 402 薬学総合演習2	★ PHRM 404 卒業研究1	★ PHRM 403 薬学総合演習3	★ PHRM 405 卒業研究2		
物理系薬学											
★ PHRM 112 薬学数学1	★ PHRM 111 基礎物理学	★ PHRM 211 薬学物理化学	★ PHRM 212 医薬品分析化学2	★ PHRM 311 放射性医薬品学							
★ PHRM 113 薬学数学2	★ PHRM 115 医薬品分析化学1	★ PHRM 213 医薬品物理化学									
★ PHRM 114 薬学統計学		★ PHRM 214 物理系実験実習1	★ PHRM 215 物理系実験実習2								
化学系薬学											
★ PHRM 121 基礎化学	★ PHRM 122 薬学化学1	★ PHRM 221 有機化学1	★ PHRM 224 生薬化学1	★ PHRM 321 有機化学4	★ PHRM 322 化学系実験実習2						
	★ PHRM 123 薬学化学2	★ PHRM 222 有機化学2	★ PHRM 225 生薬化学2								
		★ PHRM 223 有機化学3	★ PHRM 226 化学系実験実習1								
生物系薬学											
★ PHRM 131 基礎生物学	★ PHRM 133 解剖学1	★ PHRM 231 生理学2	★ PHRM 233 微生物医薬品学1	★ PHRM 331 生化学2	★ PHRM 334 生物系実験実習1						
★ PHRM 132 薬学生物学	★ PHRM 134 解剖学2	★ PHRM 232 生化学1		★ PHRM 332 分子生物学	★ PHRM 335 生物系実験実習2						
	★ PHRM 135 生理学1			★ PHRM 333 微生物医薬品学2	★ PHRM 336 生物系実験実習3						
法規・制度											
								★ PHRM 481 薬事行政(制度)・関係法規			
情報・統計											
								PHRM 411 医療統計学・生物学的試験法			
薬理学											
	★ PHRM 251 薬理学1	★ PHRM 252 薬理学2	★ PHRM 351 薬理学3	★ PHRM 352 薬効安全性学	★ PHRM 457 漢方治療学						
			★ PHRM 361 医療薬学実験実習1	★ PHRM 357 天然薬物学							
病態・薬物治療学											
	★ PHRM 254 病態学1	★ PHRM 358 病態学2	★ PHRM 353 薬物療法学1	★ PHRM 451 薬物療法学2	★ PHRM 461 医療薬学実験実習4			★ PHRM 456 臨床生化学・臨床検査学			
薬剤学											
★ PHRM 253 物理薬剤学	★ PHRM 354 薬物動態学1	★ PHRM 362 医療薬学実験実習2	★ PHRM 452 一般用医薬品学	★ PHRM 454 薬業経済学							
	★ PHRM 355 薬物動態学2	★ PHRM 363 医療薬学実験実習3	★ PHRM 453 医薬品情報学	★ PHRM 455 医薬品開発学							
	★ PHRM 356 製剤学										PHRM 458 薬局経営論
臨床薬学・調剤学											
★ PHRM 271 基礎調剤実習	★ PHRM 371 臨床薬剤学1	★ PHRM 373 臨床薬物治療学	★ PHRM 471 薬剤疫学	★ PHRM 473 臨床調剤学							
	★ PHRM 372 臨床薬剤学2		★ PHRM 472 臨床薬学	★ PHRM 474 臨床調剤学実習							
薬学実務実習											
★ PHRM 102 早期体験実習				★ PHRM 475 事前実習	★ PHRM 476 病院薬局実務実習	★ PHRM 477 保険薬局実務実習					
衛生薬学											
★ PHRM 241 栄養代謝化学	★ PHRM 341 食品衛生学	★ PHRM 342 環境衛生学1	★ PHRM 441 公衆衛生学	★ PHRM 442 衛生薬学実験実習	PHRM 484 製薬産業論	PHRM 485 化粧品産業論	PHRM 486 臨床開発各論				
		★ PHRM 343 環境衛生学2									
香粧品学											
PHRM 183 香粧品学概論				PHRM 482 香粧品学1	PHRM 483 香粧品学2						
キャリア開発・グローバル薬学											
★ PHRM 381 キャリアデザイン1	PHRM 491 薬学英語1	PHRM 492 薬学英語2	PHRM 493 薬学英語3	PHRM 487 キャリアデザイン2	PHRM 489 インターンシップ(病院・薬局)						
		PHRM 191 International Lectures 1	PHRM 192 International Lectures 2	PHRM 488 インターンシップ1(企業)							

★ 必修科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (14)	必修 (14)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
学科科目 (185)	必修 (185)	【薬学準備教育科目】	24
		【学科専門科目】	161
自由選択科目 (6)		以下の科目から6単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要14単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要185単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目（進級に影響する恐れがあるため、必ず事前に武蔵野教務課またはアドバイザーに相談すること。）	6
合計			205

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学】						
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2			
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2			
【スポーツ・身体】						
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1		
【情報】						
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1			
SIC 102	人工知能基礎	1年	1			
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1		
SIC 103	情報技法基礎	1年		1		
SIC 201	情報技法発展A	2年		1		
SIC 202	情報技法発展B	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること	
SIC 203	情報技法発展C	2年		1		
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1		
SIC 204	プログラミング発展A	2年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること	
SIC 205	プログラミング発展B	2年		1		
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1		
SIC 207	機械学習活用1	2年		1	◆「機械学習活用1」「機械学習活用2」をセットで履修すること	
SIC 208	機械学習活用2	2年		1		
SIC 209	データサイエンス活用1	2年		1	◆「データサイエンス活用1」「データサイエンス活用2」をセットで履修すること	副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能
SIC 210	データサイエンス活用2	2年		1		
SIC 211	メディアデザイン	2年		1		
SIC 213	サービスデザイン	2年		1		
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2		
【外国語】						
ENG 101	英語基礎A	1年	2			
ENG 102	英語基礎B	1年		1		
ENG 103	英語基礎C	1年	2			
ENG 104	英語基礎D	1年		1		
ENG 201	英語発展A	2年		1		
ENG 202	英語発展B	2年		1		
ENG 203	英語発展C	2年		1		
ENG 204	英語発展D	2年		1		
ENG 301	英語総合A	3年		1		
ENG 302	英語総合B	3年		1		
CHN 101	中国語基礎1	1年		1	◆「中国語基礎1」「中国語基礎2」をセットで履修すること	
CHN 102	中国語基礎2	1年		1		
CHN 201	中国語発展1	2年		1		
CHN 202	中国語発展2	2年		1	◆「中国語発展1」を履修していること	
FRA 101	フランス語基礎1	1年		1	◆「フランス語基礎1」「フランス語基礎2」をセットで履修すること	
FRA 102	フランス語基礎2	1年		1		
FRA 201	フランス語発展1	2年		1		
FRA 202	フランス語発展2	2年		1	◆「フランス語発展1」を履修していること	
GER 101	ドイツ語基礎1	1年		1	◆「ドイツ語基礎1」「ドイツ語基礎2」をセットで履修すること	
GER 102	ドイツ語基礎2	1年		1		
GER 201	ドイツ語発展1	2年		1		
GER 202	ドイツ語発展2	2年		1	◆「ドイツ語発展1」を履修していること	
SPA 101	スペイン語基礎1	1年		1	◆「スペイン語基礎1」「スペイン語基礎2」をセットで履修すること	
SPA 102	スペイン語基礎2	1年		1		
SPA 201	スペイン語発展1	2年		1		
SPA 202	スペイン語発展2	2年		1	◆「スペイン語発展1」を履修していること	
KOR 101	韓国語基礎1	1年		1	◆「韓国語基礎1」「韓国語基礎2」をセットで履修すること	
KOR 102	韓国語基礎2	1年		1		
KOR 201	韓国語発展1	2年		1		
KOR 202	韓国語発展2	2年		1	◆「韓国語発展1」を履修していること	
AL 301	留学準備1	1年		1	◆「留学準備1」「留学準備2」をセットで履修すること	
AL 302	留学準備2	1年		1	◆履修条件をシラバスで確認すること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【CHP】						
SDG 101	SDGs 基礎	1年	1			
SDG 201	SDGs 発展 1	1年	1			
SDG 202	SDGs 発展 2	1年	1			
SDG 203	SDGs 発展 3	1年	1			
CHP 301	SDGs 特講	3年		2		
【フィールド・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年		1		
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4		
【全学教養ゼミナール】						
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【薬学準備教育科目】						
PHRM 111	基礎物理学	1年	■	2		
PHRM 211	薬学物理化学	2年	■	2		
PHRM 112	薬学数学 1	1年	■	2		
PHRM 113	薬学数学 2	1年	■	2		
PHRM 114	薬学統計学	1年	■	2		
PHRM 121	基礎化学	1年	■	2		
PHRM 122	薬学化学 1	1年	■	2		
PHRM 123	薬学化学 2	1年	■	2		
PHRM 131	基礎生物学	1年	■	2		
PHRM 132	薬学生物学	1年	■	2		
PHRM 411	医療統計学・生物学的試験法	4年			2	
PHRM 181	生命倫理・医療倫理学	1年		2		
PHRM 182	死生学	2年		2		
【薬学基幹科目】						
PHRM 101	薬学概論・レギュラトリーサイエンス概論	1年	■	1		7回授業
PHRM 102	早期体験実習	1年		1		※3
PHRM 401	薬学総合演習 1	4年	■	3		※1
PHRM 402	薬学総合演習 2	5年	■	2		
PHRM 403	薬学総合演習 3	6年	■	4		
PHRM 404	卒業研究 1	5年		8		
PHRM 405	卒業研究 2	6年		8		
PHRM 406	研究者養成コース薬学研究	4年			2	
【物理系薬学を学ぶ】						
PHRM 115	医薬品分析化学 1	1年	■	2		
PHRM 212	医薬品分析化学 2	2年	■	2		
PHRM 213	医薬品物理化学	2年	■	2		
PHRM 311	放射性医薬品学	3年	■	1		7回授業
PHRM 214	物理系実験実習 1	2年		1		
PHRM 215	物理系実験実習 2	2年		1		
【化学系薬学を学ぶ】						
PHRM 221	有機化学 1	2年	■	2		
PHRM 222	有機化学 2	2年	■	2		
PHRM 223	有機化学 3	2年	■	2		
PHRM 321	有機化学 4	3年	■	2		
PHRM 224	生薬化学 1	2年	■	1		7回授業
PHRM 225	生薬化学 2	2年	■	2		
PHRM 226	化学系実験実習 1	2年		1		
PHRM 322	化学系実験実習 2	3年		1		
【生物系薬学を学ぶ】						
PHRM 133	解剖学 1	1年	■	2		
PHRM 134	解剖学 2	1年	■	2		
PHRM 135	生理学 1	1年	■	2		
PHRM 231	生理学 2	2年	■	2		
PHRM 232	生化学 1	2年	■	2		
PHRM 331	生化学 2	3年	■	2		
PHRM 332	分子生物学	3年	■	2		
PHRM 233	微生物医薬品学 1	2年	■	2		
PHRM 333	微生物医薬品学 2	3年	■	2		
PHRM 334	生物系実験実習 1	3年		1		
PHRM 335	生物系実験実習 2	3年		1		
PHRM 336	生物系実験実習 3	3年		1		



科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
<b>【衛生薬学を学ぶ】</b>						
PHRM 241	栄養代謝化学	2年	■	2		
PHRM 341	食品衛生学	3年	■	2		
PHRM 342	環境衛生学 1	3年	■	2		
PHRM 343	環境衛生学 2	3年	■	2		
PHRM 441	公衆衛生学	4年	■	2		
PHRM 442	衛生薬学実験実習	4年		1		
<b>【医療薬学を学ぶ】</b>						
PHRM 251	薬理学 1	2年	■	2		
PHRM 252	薬理学 2	2年	■	2		
PHRM 351	薬理学 3	3年	■	2		
PHRM 352	薬効安全性学	3年	■	1		7回授業
PHRM 353	薬物療法学 1	3年	■	2		
PHRM 451	薬物療法学 2	4年	■	2		
PHRM 354	薬物動態学 1	3年	■	2		
PHRM 355	薬物動態学 2	3年	■	2		
PHRM 253	物理薬剤学	2年	■	2		
PHRM 356	製剤学	3年	■	2		
PHRM 357	天然薬物学	3年	■	1		7回授業
PHRM 452	一般用医薬品学	4年	■	2		
PHRM 453	医薬品情報学	4年	■	1		7回授業
PHRM 454	薬業経済学	4年	■	1		7回授業 ※3
PHRM 254	病態学 1	2年	■	2		
PHRM 358	病態学 2	3年	■	2		
PHRM 455	医薬品開発学	4年	■	2		
PHRM 456	臨床生化学・臨床検査学	4年	■	2		
PHRM 361	医療薬学実験実習 1	3年		1		
PHRM 362	医療薬学実験実習 2	3年		1		
PHRM 363	医療薬学実験実習 3	3年		1		
PHRM 461	医療薬学実験実習 4	4年		1		
PHRM 457	漢方治療学	4年			1	7回授業
PHRM 458	薬局経営論	6年			1	7回授業
<b>【薬学臨床を学ぶ】</b>						
PHRM 371	臨床薬剤学 1	3年	■	2		
PHRM 372	臨床薬剤学 2	3年	■	2		
PHRM 471	薬剤疫学	4年	■	1		7回授業
PHRM 472	臨床薬学	4年	■	2		
PHRM 473	臨床調剤学	4年	■	2		
PHRM 373	臨床薬物治療学	3年	■	2		
PHRM 271	基礎調剤実習	2年		1		
PHRM 474	臨床調剤学実習	4年		1		
PHRM 475	事前実習	4年		4		
PHRM 476	病院薬局実務実習	5年		12		※2
PHRM 477	保険薬局実務実習	5年		12		※2
<b>【法規・制度を学ぶ】</b>						
PHRM 481	薬事行政（制度）・関係法規	4年	■	2		
<b>【化粧品学系科目を学ぶ】</b>						
PHRM 183	化粧品学概論	1年			1	7回授業
PHRM 482	化粧品学 1	4年			2	
PHRM 483	化粧品学 2	4年			2	
<b>【製薬産業系科目を学ぶ】</b>						
PHRM 484	製薬産業論	4・5年			1	※3
PHRM 485	化粧品産業論	4・5年			1	※3
PHRM 486	臨床開発各論	5・6年			1	※3
<b>【キャリア開発科目】</b>						
PHRM 381	キャリアデザイン 1	3年			1	※3
PHRM 487	キャリアデザイン 2	5年			1	7回授業 ※3
PHRM 488	インターンシップ 1（企業）	5年			1	
PHRM 489	インターンシップ 2（病院・薬局）	6年			1	

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【グローバル薬学科目】						
PHRM 491	薬学英語 1	4年			1	
PHRM 492	薬学英語 2	4年			1	
PHRM 493	薬学英語 3	5年			1	※3
PHRM 191	International Lectures (pharm) 1	1年			1	※3
PHRM 192	International Lectures (pharm) 2	1年			1	◆履修条件：International Lectures (pharm) 1を修得済であること。 ※3

※1 5年次への進級には「薬学総合演習 1」の単位認定が必須

※2 6年次への進級には「病院薬局実務実習」および「保険薬局実務実習」の単位認定が必須

※3 講義スケジュールは別途掲示

※4 下位学年の必修科目の再履修に関しては、その科目に対応する「Remedial○○」（○○は科目名）を履修すること

**例：有機化学1が不合格だった場合**

原級留年の場合 → 有機化学1 を履修。

進級の場合 → [RE]有機化学1 を履修。別途掲示を参照し、受講方法を確認すること。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

薬学科 履修モデル 2022年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割に記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】		【進路イメージ】		【モデル概要】		●●●単年度GPA算出科目 数字は単位数														
薬剤師		病院薬剤師/薬局薬剤師/クリニックコーディネーター(CRC)/臨床試験受託機関/治験実施施設管理部門/行政の薬事健康管理部門/医療品開発業務受託機関(CRO)/治験施設支援機関(SMO)/製薬企業/化粧品メーカー/香粧化学企業/薬学研究者/医薬品情報担当者(MR)		薬学部では、「全国薬系大学」で定められている薬学教育モデル・コアカリキュラムを基礎として下記のように必須科目を配置しています。また、多種多様な進路選択のため、例えば「製薬系」や「香粧品系」の科目も選択科目として設置しています。		1年		2年		3年		4年		5年		6年				
武蔵野BASIS (14)	必修 (14)	【建学】	仏教(生き方を考える)基礎	2						仏教(生き方を考える)発展	2									
		【情報】	データサイエンス基礎	1																
			人工知能基礎	1																
		【外国語】	英語基礎A	2																
			英語基礎C	2																
		【CHP】	SDGs基礎	1																
			SDGs発展1	1																
			SDGs発展2	1																
			SDGs発展3	1																
		学科科目 (185)	必修 (185)	【薬学準備教育科目】	■基礎物理学	2	■薬学物理化学	2												
■薬学数学1	2			■死生学	2															
■薬学数学2	2																			
■薬学統計学	2																			
■基礎化学	2																			
■薬学化学1	2																			
■薬学化学2	2																			
■基礎生物学	2																			
■薬学生物学	2																			
■生命倫理・医療倫理学	2																			
【薬学基幹科目】	■薬学概論・iNテクトリサイエンス概論			1									■薬学総合演習1	3	■薬学総合演習2	2	■薬学総合演習3	4		
	■早期体験実習			1											■卒業研究1	8	■卒業研究2	8		
【物理系薬学を学ぶ】	■医薬品分析化学1			2	■医薬品分析化学2	2	■放射性医薬品学	1												
					■医薬品物理化学	2														
					■物理系実験実習1	1														
					■物理系実験実習2	1														
【化学系薬学を学ぶ】					■有機化学1	2	■有機化学4	2												
					■有機化学2	2	■化学系実験実習2	1												
					■有機化学3	2														
					■生薬化学1	1														
			■生薬化学2	2																
			■化学系実験実習1	1																
【生物系薬学を学ぶ】	■解剖学1	2	■生理学2	2	■生化学2	2														
	■解剖学2	2	■生化学1	2	■分子生物学	2														
	■生理学1	2	■微生物医薬品学1	2	■微生物医薬品学2	2														
					■生物系実験実習1	1														
					■生物系実験実習2	1														
					■生物系実験実習3	1														
【衛生薬学を学ぶ】			■栄養代謝化学	2	■食品衛生学	2	■公衆衛生学	2												
					■環境衛生学1	2	■衛生薬学実験実習	1												
					■環境衛生学2	2														
【医療薬学を学ぶ】			■薬理学1	2	■薬理学3	2	■薬物療法2	2												
			■薬理学2	2	■薬効安全性学	1	■一般用医薬品学	2												
			■物理製剤学	2	■薬物療法1	2	■医薬品情報学	1												
			■病態学1	2	■薬物動態学1	2	■薬業経済学	1												
					■薬物動態学2	2	■医薬品開発学	2												
					■製剤学	2	■臨床生化学・臨床検査学	2												
					■天然薬物学	1	■医療薬学実験実習4	1												
					■病態学2	2														
					■医療薬学実験実習1	1														
					■医療薬学実験実習2	1														
					■医療薬学実験実習3	1														
【薬学臨床を学ぶ】			■基礎調剤実習	1	■臨床薬剤学1	2	■薬剤疫学	1	■病院薬局実務実習	12										
					■臨床薬剤学2	2	■臨床薬学	2	■保険薬局実務実習	12										
					■臨床薬物治療学	2	■臨床調剤学	2												
							■臨床調剤学実習	1												
							■事前実習	4												
【法規・制度を学ぶ】							■薬事行政(制度)・関係法規	2												
【キャリア開発科目】																				
自由選択科目 (6)			■香粧品学概論	1			■キャリアデザイン1	1												
履修モデル計			43	38	45	41	40	15												
CAP(履修上限単位数) ※1 この単位数を超えて履修する事は出来ません。			56	50	50	50	50	50												
卒業所要単位数					205															

※1 履修上限単位数は前年のGPAIによって拡大することがあります。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。  留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。  研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

**【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】**

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

**●卒業所要単位表**

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

**●開講表**

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<b>【基礎科目群】</b>						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
<b>【基幹科目群】</b>						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>  
履修が可能となる学年。  
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。